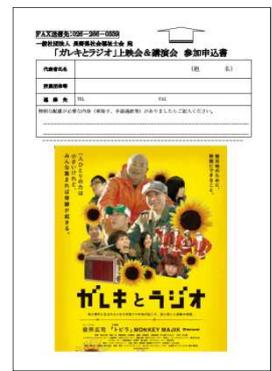
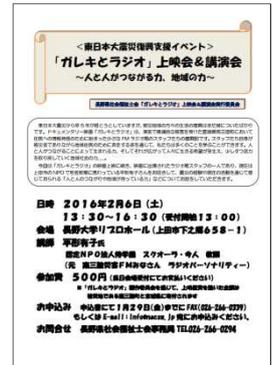


【一般社団法人  
長野県社会福祉士会(東信地区)様】

上映日:2016/2/6(土)  
場所:長野大学 リプロホール(長野県上田市)



上映後、平形氏の講演会を同時開催



チラシ・申込書

参加者から好評をいただけ苦労して開催した甲斐があった。何度見ても心に迫るものがある映画です。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

以前に映画を見た社会福祉士の職能団体として、多くの方に映画と講演会を通じて、人間の弱さと強さ、人と人がつながることによって生まれる力、地域社会がもっている力の可能性や素晴らしさについて、感じたり考えたりしていただきたいと思ったためです。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

社会福祉士の地区役員メンバー約20人です。

●開催に必要な資金は、どのように捻出しましたか？

会場費や講演会講師謝礼などは、長野県社会福祉士の公益活動予算から充当しました。また、上映会参加費を500円として、その金額をそのまま上映費用に充当しました。今回の企画について外部からの助成金補助金は得ていません。

●地域にどのようにして告知して、参加を促しましたか？

当地で断トツのシェアを誇る信濃毎日新聞に、単なる催しもの紹介欄でなく、開催の意図や経緯を含めた「記事」として掲載していただけたので、多くの方に周知できたと思われま。その他、Facebookや会報誌でも告知を行ないました。

●鑑賞後の感想や反応など、周りに何か変化はありましたでしょうか？

見に来た方から自分の職場の地域向け活動として上映会を企画したいとの声がありました。特に出演者でもある平形有子さんの講演会がセットになっていたのが、好評をいただきました。自主上映会の開催をいろいろな人に勧めていきたいです。

●上映会を開催して、いかがでしたか？

見に来た方に喜んでいただき苦労して開催した甲斐がありました。

主催者として、必然的に視聴DVD、本番前のテスト上映、当日の上映と少なくとも3回鑑賞することになりましたが、何度見ても心に迫るものがあり、結果的に幸せな経験をさせていただきました。見る人に本当に多くのメッセージを訴えかけてくる映画だと思えます。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

平形有子さんの講演会とセットにすることをお勧めします！ぐっと理解が深まります。集客する上で交通アクセスのよい場所で開催することは重要かもしれません。

一般社団法人  
長野県社会福祉士会(東信地区)  
(ご担当:岩澤様)

<http://nacs.jp/index.php>

平成4年に任意団体「長野県社会福祉士会」として発足以来、相談事業や、各種研修会公開講座の開催、長野県が行う介護支援専門員研修への協力等の公益的な活動を続けています。平成25年より一般社団法人となる。平成28年4月に公益社団法人化の予定。